

研究セミナー3 研究の方向性を確定しよう

日時：令和4年7月21日（木）13：30～16：00

場所：千葉市科学館8階 実験室B 参加者：18名

講師：千葉市立星久喜中学校 守安啓人先生

「この条件を変えたら…」
とを考えを深めてみよう！

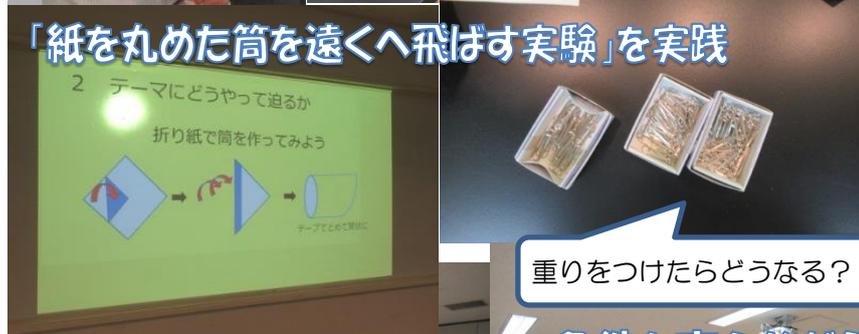


講師の
守安先生

実験の考察から、次の実験
への深め方を学びます



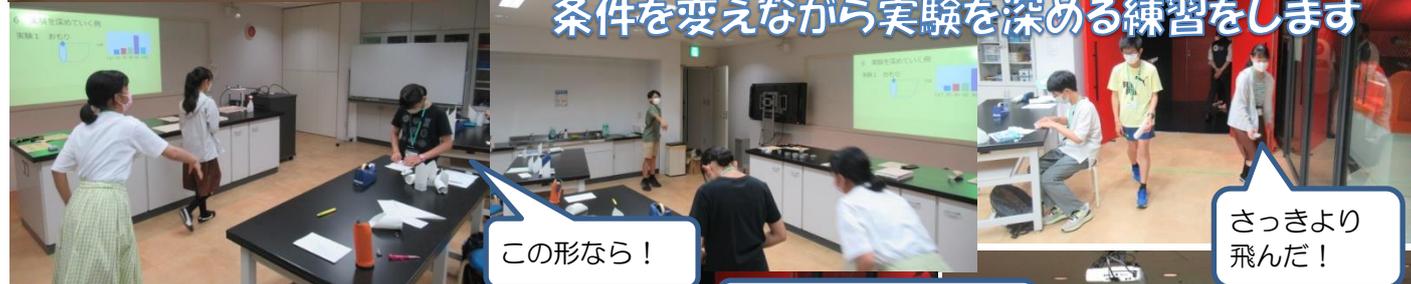
筒の大きさはどの
くらいがいいの？



「紙を丸めた筒を遠くへ飛ばす実験」を実践



重りをつけたらどうなる？



条件を変えながら実験を深める練習をします

この形なら！

さっきより
飛んだ！



筒の大きさを変えてみました！

それぞれ調べた条件を発表しました

【受講生の感想】

- 実験をする上でどうすればもっと深めることができるかがわかった。また、色々な人の発表を聞いて、様々なアイデアがあり、1つのテーマでも様々な実験をすることができると実感することができた。
- 今の自分のテーマで条件を変える方法がなかなか思いついていなかったのですが、今日の講座を参考に他の条件も考えてみようと思いました。
- 紙飛行機はたくさん飛ばしたことがあったけど、自作の物は作ったことがなかったのでおもしろかったです。また、重さや体積など、色々な視点から実験できるものだったので、ためになりました。
- 去年と同じ講座に参加して、新しいことを見つけられるか心配でしたが、考える力が1年間でかなり上がったからなのか、「何を目的として、どんな条件を変えていくか」ということを考えながら作業することができました。
- 学校の自由研究でレポートを書くことになっていて困っていたのですが、1つの実験から広げて数を増やしていけば簡単にたくさんの枚数のレポートが書けそうです。
- 一つのテーマからいろいろな研究に広げる思考力がついたと思った。科学的に実験することをこれからは意識する。今回までの講座を経て、自由研究の見通しがもてた。